

事務事業名	選挙管理委員会運営事業		所属部局	総務部		単位番号	3029																							
			所属課室	総務課		課長名	小池正之																							
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属担当	総務選挙担当		担当者名	荻野猛																							
基本政策	基本計画体系	88 職員給与	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目																				
		01 一般		0	2	0	4	0	1	0	2	0	0	3																
政 策	88 職員給与	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金																											
施策	88 職員給与																													
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 年度） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ ～ 年度）		法令根拠	公職選挙法・南アルプス市選挙管理委員会設置規程																										
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 選挙管理委員会は、4名の委員により構成され、委員長は委員の中から互選される。また、委員に欠員が生じたときに備えて、補充員4名も選ばれている。委員の任期は4年。 ・年4回の選挙人名簿定時登録事務・在外選挙人名簿調整・公職選挙法・選挙事務等の研修参加			事業費の主な内訳（22年度） <table> <tr> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>274</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>76</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>350</td> </tr> </table>							項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	報酬	274			需用費	76									計	350
	項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)																										
	報酬	274																												
	需用費	76																												
		計	350																											

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	
22年度活動実績	年4回の選挙人名簿定時登録、在外選挙人名簿への登録・抹消、公職選挙法・選挙事務等の研修
23年度活動予定	前年度と同様
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	
選挙人名簿登録者 選挙管理委員	
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていのか、どのように変えるのか)	
公職選挙法に定められた選挙の適正な管理執行と、選挙管理委員会の適切な運営を図る。	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
適正な選挙事務の管理執行	

⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
	名称	単位
	ア 事務研修会への参加	回
⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
	名称	単位
	ア 選挙人名簿登録者数	人
⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
	名称	単位
	ア 審査件数	件
⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
	名称	単位
	ア 選挙に対する異議申立て件数	件

(2) 事業費・指標の推移				単位	21年度 (決算・実績)	22年度 (決算見込・実績)	23年度 (予算・目標)	24年度 (次年度計画・目標)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
年間 トータル コスト	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円							
			県支出金	千円							
			地方債	千円							
			その他	千円							
			一般財源	千円	624	350	547	520	520	520	
	事業費計 (A)			千円	624	350	547	520	520	520	0
	人件費	正規職員従事人数	人	3	4	4	4	4	4	4	
		延べ業務時間	時間	56	56	56	56	56	56	56	
		人件費計 (B)	千円	250	250	222	222	222	222	0	
		(A)+(B)			千円	874	600	769	742	742	0
活動指標			アイウ	回	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
			アイウ	回	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
対象指標			アイウ	人	57,495.0	57,839.0	57,900.0	58,100.0	58,100.0	58,100.0	
			アイウ	人	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
成果指標			アイウ	件							
			アイウ	件							
上位成果指標			アイウ	件	0.0	0.0	0.0				
			アイウ	件							

(3)この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか？	地方自治法、公職選挙法、市条例の規定により設置された。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか？また、今後の予測は？	なし
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか？	なし

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は？	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容！】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由！】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	事業費の圧縮に取り組んでいる。
③ H 22年度に実施した改革改善の内容	なし

事務事業名	選挙管理委員会運営事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	-------------	-----	-----	-----	-----

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？ 意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 法令に基づき適正な選挙の執行管理を行う。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 地方自治法、公職選挙法等の規定により、市が設置しなければならない。
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 選挙管理委員会の適正な運営であるので、適切である。
有効性 評価	④成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 法律に定められている事業の執行であるため、向上の余地はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 法令に基づき選挙の執行管理を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 委員会の設置が法律で定められている。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事業費は委員報酬がほとんどであり、必要最小限の額であるため、削減余地はない。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 人件費は委員会開催時のみの経費であり、必要最小限の額であるため、削減余地はない。
公平性 評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 受益者負担はない。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	法律に基づいて設置している。これからも適正な選挙事務の管理執行に努めていく。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可		(3) 改革・改善による方向性																						
<div><input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)</div> <div><input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)</div> <div><input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果)</div> <div><input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)</div> <div><input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)</div> <div><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)</div> <div><input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)</div> <div><input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)</div>		<table><tr><th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">コスト水準</th></tr><tr><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><th rowspan="3">成果水準</th><th>向上</th><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr><tr><th>維持</th><td><input type="checkbox"/></td><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td></td></tr><tr><th>低下</th><td><input type="checkbox"/></td><td></td><td></td></tr></table>				コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
		コスト水準																						
		削減	維持	増加																				
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																				
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																					
	低下	<input type="checkbox"/>																						
(2) 改革改善案について		※ 廃止・休止の場合は記入不要																						
①																								
②																								
③																								
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策		(5) 事務事業優先度評価結果																						
①		成果優先度評価結果	対象外																					
②																								
③		コスト削減優先度評価結果	対象外																					